



第29号 2023年6月発行

SC経営士会 業務・広報グループ
一社) 日本ショッピングセンター協会 SC経営士会事務局

「北星学園大学と北海道ブロックによるコラボ講座」開催レポート

SC経営士会北海道ブロック恒例の北星学園大学とのコラボ講座が今年も始まりました。

上期は、「SCと新さっぽろのまちづくり」をテーマに5月29日(月)に北海道ブロック長である、株式会社 札幌副都心開発公社 西内取締役より講演をいただきました。同大学とは2015年にSC協会冠講座を開講したご縁で、2018年度より北海道ブロックメンバーが講師となりSCに関する特別講座を行っております。

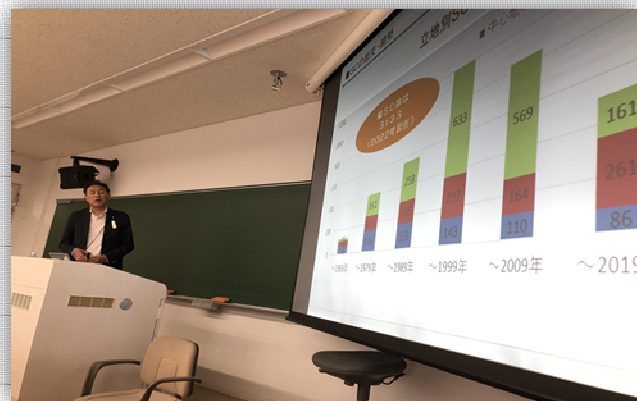
昨年はコロナウイルス感染に関する行動要請(北海道発表)が継続する中でのリアルとオンラインによるハイブリット方式による開講でしたが、今回は、2023年5月8日からのコロナウイルス「5類感染症」を受けて(厚生労働省発表)、日常における基本的感染対策が緩和されたことから通常授業のスタイルに戻り、結果、教室での受講者は54名となりました。

講演ではSCの基礎知識や役割について、学生が理解しやすいように商店街や百貨店、スーパーと比較しながら説明を行なったことで関心を持つ学生の姿が印象的でした。また、後半では、新さっぽろの開発の取組みについて、リニューアルに伴う商業計画と並行してエリアマネジメントとしての活動事例も紹介。SCを運営していく中で多面的な視点を持つことの重要性を説明していました。実際に当コラボ講座をきっかけにSC運営に興味を抱き某デベロッパーでアルバイトをして就職活動をしている学生もあり、コラボ講座を通じた影響度合いの高さを改めて感じた次第でありました。

下期にはブロック運営委員の私が登壇予定にあり、今回と同様に学生にとって興味が持てる講義内容にしたいと思います。

北海道ブロック運営委員 五十嵐 勇人(17期)

《講座の模様》



《大学関係者の皆様と懇親会》



【北海道ブロック活動報告】

「2023年度 第1回ブロック会議」

去る2023年5月19日、今回は藤木SC経営士会会長ご出席のもと、前年度の振り返りと今年度の活動計画案を協議する2023年度第1回北海道ブロック会議を開催しました。主に、ブロックとして取組みを継続している「北星学園大学とのコラボ講座」「SC道場」を、次回さらにより良いものにしていくためには何をすれば良いか、また北海道内のSC業界を盛り上げていくために我々として何が出来るだろうか、等といった観点で、前年度の取組みを振り返りながら、今年度に向けた取組み方針を協議しました。

また2023年度は、それら例年の取組みに加え、「SC協会創立50周年記念セミナー」と「秋の例会」を北海道ブロックで支援させて頂くということで、具体的な取組み内容についても建設的な議論が交わされました。その後、会議全体を通し、これからも北海道ブロックは、業界の更なる活性化に向けさらに貢献していくことを、改めて確認しました。

なお今回は、2022年3月をもって北海道から横浜に異動された菊田徳昭さん（三菱地所プロパティマネジメント㈱）が「北海道ブロック横浜支部」的な位置付けとしてブロック会議に参加され、また会議終了後は、長らく北海道内におけるSC業界の発展に力を尽くされてきたイオン北海道㈱執行役員SC事業部長小林博さんのご退任に合わせ「お疲れさま会」を兼ねた懇親会を行いました。（吉原）

懇親会には、藤木会長に引き続きご参加いただき、且つ、昨年のSC協会北海道支部セミナーの講師を務めていただいた、㈱SC&パートナーズの西山貴仁さんが、日本ハム新球場「エスコンフィールド」視察会で来札中であったため急遽参戦いただきました。また、北海道ブロックの重鎮で2022年1月に約50年の営業を終えた4丁目プラザを常務として長年支え続けた齋藤公久さんにも久しぶりに参加いただくなど、多彩なメンバーをお迎えした会となりました。

北海道ブロックの懇親会はいつも3時間オーバーで、これでも足りない位です。SCが抱える課題や、業界の人材確保・人材育成、将来に向けての変革の必要性など、話題は尽きることがありません。SCに長年携わり、SCを想う気持ちの強いメンバーが企業や世代の枠を超え、毎回熱く語り合っています。

今回ご退任される小林博さんからこんな言葉をいただきました。「自らの役職の2段上の目線で物事を考える」、「会社を今後どうしたいのかという視点を持つ」、とても重みのある言葉だと感じました。長年北海道ブロックの活動にご尽力いただき、本当に有難うございました。

北海道ブロックでは、SC同士の横の繋がり・メンバー間の交流、若手の育成を大事にしております。毎年開催しているSC道場も、この想いがベースになっています。今後も北海道ブロックへのご協力ご支援の程、宜しくお願い致します。ぜひ札幌にも足を運びください。

北海道ブロック懇親会名物「吉里吉里」のお刺身船盛で、最高のおもてなしをさせていただきます。（尾崎）



【中部ブロック活動報告】

「2023年 中部ブロック 拡大運営会議」

中部ブロックの拡大運営会議を開催致しました。

【参加者】

- ・高橋さん(豊田まちづくり)
- ・鈴木さん(大和リース)
- ・深澤さん(名古屋鉄道)
- ・若山さん(名古屋鉄道)
- ・田口さん(ジェイアール東海高島屋)
- ・阪口さん(ジェイアール東海高島屋)

【参加者(運営委員)】

- ・岡田ブロック長(シティライツ)
- ・神谷副ブロック長(イオンモール)
- ・金森(ジェイアール東海高島屋)
- ・塩見さん(ジェイアールセントラルビル)
- ・浅野さん(シティライツ)
- ・杉本さん(豊田まちづくり)
- ・鬼頭さん(豊田まちづくり)
- ・吉岡さん(東海旅客鉄道)

■運営委員 新体制について

- ・ブロック長:岡田さん
- ・副ブロック長:神谷さん、金森
- ・運営委員(新メンバー):吉岡さん、岩本さん、鬼頭さん
- ・顧問:塩見さん、杉本さん、浅野さん

■議題「SCの未来像について」

- ・SC経営士会50周年記念事業を11月に実施。
- SC協会中部支部と、SC経営士中部ブロックが共同でセミナー、イベントを実施。
- 「SCの未来像について」というテーマを受け、どのような内容で開催していくべきか、方向性を探るべく議論することが本日の趣旨。
- 各自の目線で、現状の課題を含め意見交換。

■懇親会(ゲートタワー12F BARBARA GOOD BEER RESTAURANTにて)



「2023年度SC経営士試験勉強会(若テラス)」

SC経営士試験の受験を検討している方を対象とした勉強会を開催致しました。
現役のSC経営士7名にコーチ役としてご参加頂いております。

- 開催日時:6月16日(金)18時40分~20時半
- 開催場所:ゲートタワー14F会議室
- 開催内容:試験範囲、必要となる知識、準備について等の共有
- 対象者:SC経営士受験を検討している方18名



(一社) 日本ショッピングセンター協会
2023年度夏 SC経営士会 中部ブロック
イオンモール豊川 視察セミナー
～くつろぎ、出会い、体験の場を創出するまちの賑わい拠点～

開催日時 2023年7月19日(水) 15:30～18:30

場 所 イオンモール豊川 3Fイオンホール
愛知県豊川市白鳥町兎足1-16(名鉄八幡駅前3分)

イオンモール豊川は、2023年4月に愛知県豊川市にオープンし、地域の方々が集い交わるスポーツやアウトドア体験ができる屋外広場や2階には大屋根を設け悪天候でもゆったりと過ごせる緑豊かな芝生エリアや開放的なテラス席を設けたセントラルパークを配置し、くつろぎ、出会い、体験の場を創出する地域の賑わい交流拠点となっています。



スケジュール(予定)

■受付 15:00～15:25 会場 3Fイオンホール 集合

■セミナー 15:30～16:30
「イオンモール豊川 オープン概況及び地域連携取組」
講師：イオンモール(株)
CX創造ユニット 中日本支社 愛知事業部
イオンモール豊川 ゼネラルマネージャー 園谷 益男 氏

16:30～17:00
後方視察：防災センターにて後方システム等を解説

■交流会 17:00～18:30 イオンモール豊川 Buffet Paradise OTTO
会費：軽食代2,500円程(当日お支払い頂きます。)

※館内視察は時間外に各自にてお願い致します。

＜参加申込＞

定員：30名(先着)

対象：SC経営士及びその関係者(2名迄)

別紙「参加確認票」にて7/3(月)までにお申込みください。

※お手数ですが不参加の場合も確認のためご提出ください。

【お問合せ先】SC経営士会 中部

ブロック長：岡田(シティライツ) TEL (090) 3482-5194

副ブロック長：神谷(イオンモール熱田) TEL (052) 884-0440

新任ブロック長ご紹介

九州・沖縄ブロック長に就任された安丸さんを紹介させていただきます。

安丸 勝晃(やすまる かつあき)

西日本鉄道株式会社

都市開発事業本部営業部営業統括担当 課長

SC経営士会 九州・沖縄ブロック長



●現在の仕事について

2004年西日本鉄道株式会社入社後、都市開発事業本部にて主にマンションやオフィスといった賃貸物件開発、複合施設の開発計画(福ビル街区建替PJ)業務や商業施設のリニューアル、弊社の商業施設のレイリア大橋やエマックス久留米の館長を行ってきました。

現在は営業統括担当として、各商業施設の業務効率化や統一ルール策定の策定や人材育成、商業施設のリニューアル計画、天神集客のためのイベント施策、DX関連、館内販促施策を担当しております。直近のトピックとしては6/8にグランドオープンした福岡大名ガーデンシティ(大名プロジェクト特定目的会社)の商業部分のPMを西鉄で受託させていただいており、担当として開業前段階より携わらせていただきました。今後も他社様からのPM受託できるように組織等の検討を進めています。

●皆様、天神ビックバンによる建替えが進む福岡へぜひお越しください！

福岡天神では現在、福岡市の容積の規制緩和制度(天神ビックバン)を活用して、天神明治通り沿いの建物を中心に様々なディベロッパーの開発計画が進んでいます。

旧大名小学校跡地を活用した福岡大名ガーデンシティも6月6日に商業部分のグランドオープンを迎え、リッツカールトンも6月21日開業となり、これからの福岡天神の活性化をリードしてくれると思います。

また西日本鉄道株式会社の旧本社があった福岡ビル、天神コア、天神ビブレ跡に現在建設中の福ビル街区建替プロジェクト(西鉄)は25年春には開業予定、また隣接するイムズ跡地に計画する複合ビル(三菱地所)は26年春竣工予定、天神ビジネスセンター2期計画(福岡地所)も26年夏竣工予定と一層街が活性化していきます。また天神明治通り沿いのその他の街区においても超大型建替え計画が進んでいる状況です。個人的に期待しているのは、どの建物も非常にデザイン性が高く、建築的な観点でもおもしろい街になったらいいなと思っています。

私も福ビル街区建替プロジェクトの計画段階で業務に携わりましたが、福岡ならではの文化や情報の発信はもとより、コンセプトの「創造交差点(MEET DIFFERENT IDEAS)」にかけた思いとしては、福岡で挑戦する多種多様な人たちが化学反応を起こせるような仕組みづくりです。今後の福岡天神の活性化にぜひ注目していただければと思います。



福ビル街区建替PJパース

皆様、開発中の案件が多い状況ですが、山笠や世界水泳2023等様々のイベントが目白押しで、インバウンドの回復も顕著で元氣な福岡にぜひお越しください！

若手・中堅SC経営士交流会のご案内

株式会社スペース 菅原啓太

SC経営士会では2019年度より、次世代を担うSC経営士の交流促進とスキルアップを目的として「若手・中堅SC経営士交流会」を開催しております。2023年度上期については、以下の要項で開催を予定しておりますので、対象となるSC経営士の皆様にはぜひご参加いただき、ご自身の研鑽とSC経営士の皆様との交流を深め、ネットワークを構築していただきたいと存じます。

6月15日に下記開催概要および申し込みアドレスについてSC経営士会より皆様へメールさせて頂いております。皆様のご参加をお待ちしておりますので、ご検討のほどよろしくお願いいたします。

1. 開催形態

・「リアル交流会」としてセミナーおよび懇親会形式での開催予定です。

2. 開催概要

- ・開催日時 : 2023年7月13日(木)
15時～16時 セミナー ※最長で16時30分
17時～19時 懇親会
- ・開催会場 : セミナー SC協会会議室
懇親会 東京ドームシティ ミーツポート3階「TOKYO MERCATO」
- ・参加費 : セミナー 無料
懇親会 5000円(税込み)
- ・参加資格 : 49歳以下もしくは合格年度が18～22年度の方(27～31期)
- ・申込み : 6/16(参加資格者向け)および6/27(全SC経営士向け)に配信されたメールをご参照ください。

3. セミナー内容

- ・登壇者 : 東急株式会社
新宿プロジェクト企画開発室 事業統括グループ 運営・管理担当
課長 桶谷 武彦 様
- ・テーマ : 「東京歌舞伎町タワー」開業ヒストリーについて ※セミナーのみのzoom聴講も可能です。



新SC経営士に聞く 天内 美由季(アマナイ ミユキ) さん

東日本旅客鉄道株式会社 首都圏本部マーケティング部 ウォーターズ竹芝タウンマネジメント 担当

●受験の動機と感想

SCアカデミーを受講し、いつかは経営士を目指したいと思うに至りました。過去問を中心に勉強しましたが幅広い知識が求められることに苦戦するとともに、改めてSC業務の領域の広さを実感しました。

●今後の抱負

SC経営士の先輩・同期の方々との交流を通じ、引き続きの学習と情報収集に励み、SC業界の繁栄に貢献できるよう自己研鑽致します。また、現在担当しているタウンマネジメント業務では、地域活性化や水辺の活用に取組んでいます。まちづくりやエリア活性はこれからのSCにとっての課題でもあるので、SCの未来像を描きながら、目の前の業務に当たっていきたいと思います。

●プロフィール

1979年 秋田県生まれ。
2002年 東日本旅客鉄道(株)入社。アトレに出向し、大井町店営業部で運営・販促等を担当。その後7年間勤務。
2013年 ジェイアール東日本商業開発(株)出向。蒲田店でMD計画等を担当。
2022年より現職。港区竹芝にある水辺の複合施設「ウォーターズ竹芝」にてタウンマネジメント業務に携わっている。

●写真

右上 タウンマネジメントを担当するウォーターズ竹芝のテラスから。
水辺と緑の美しい眺めの足元に人工の干潟を抱えるユニークな施設です。
右下 二人の息子たちの成長が自分の糧です。鉄道が大好きな兄弟です。
左 地域活性化施策として昨年スタートした「竹芝スペシャルオーケストラ」。
今年度も多くの方に参加していただけるよう取り組んでいます。



新SC経営士に聞く 荻野 妙子(オギノ タエコ)

株式会社東急モールズデベロップメント 未来創造本部 サステナビリティ推進グループ 人事部

●受験の動機と感想

社員に教育や研修を提供する立場として、社内にSC経営士(特に若手…)がなかなか増えないことに課題を感じ、社内のSC経営士を集めてどうしたらSC経営士が増えるか、という検討会をしました。そこで決まった打ち手の1つとして、コロナ前まで実施していた養成講座を復活することになったのですが、各本部最少派遣人数を設定したため一般管理部門からも人を出す必要があり、当初は「仕方なく」受講を決めました。幸い仲間にも恵まれ、刺激を受け合いながら、事務局という立場も適度なプレッシャーとなり、どうにか合格することができました。

●今後の抱負

SC運営の知識は皆さまと比較し圧倒的に少ないため、これから学ぶつもりで研鑽していきたいと思います。逆にこれまでの経験があるからこそ気付けることは積極的に発信したいですし、これを機に全国さまざまなSCを巡りながら皆さまにご挨拶できればと思います!

●プロフィール

1985年 千葉県木更津市生まれ。
2008年 外車ディーラー(某ドイツ車正規販売店)入社。特販店業務課のつながりで全国にネットワークを形成。
2014年 洋菓子メーカー(某ブランドポップコーン)入社。常設・催事で全国のさまざまな百貨店・SCへの出店を経験。
2017年 人材紹介会社でキャリアアドバイザーの経験を経て株式会社東急モールズデベロップメントに人事人材として入社。現在に至ります。

●写真

右 上 フランス語で“虹”を表す某アーティストを追い掛けて27年目。
下段左 業務でグランベリーパークに行った際実施していた焚火バーの様子。
下段中 ちなみにバスケットは現役です!(現在肉離れで離脱中…)
下段右 私の“生きがい”。この子たちに貢ぐため働いていると言っても過言ではありません(笑)
※姪っ子甥っ子です



新SC経営士に聞く **加登 こずえ(カト コズエ)** さん

株式会社東急モールズデベロップメント 事業本部たまプラーザテラスグループ
たまプラーザ運営部 販売促進担当

●受験の動機と感想

社内のSC経営士試験対策研修に、上司から推薦して頂いたことがきっかけで受験しました。
正直研修に参加するまではどんな試験かすらも知らなかったのですが、どうせチャレンジするなら
受かりたいという思いと、推薦して下さいった上司の期待に応えたいという気持ちでなんとか合格することができました。

●今後の抱負

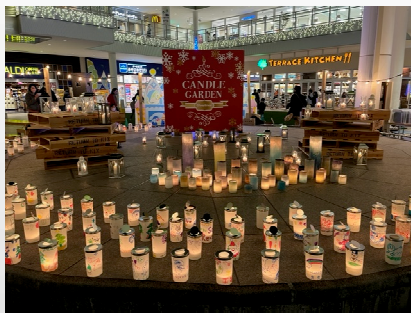
SC経営士の方々との交流により、知識や他社事例を学び、自身の業務に還元していきたいです。

●プロフィール

1993年 神奈川県横浜市生まれ。
2015年 (株)そごう・西武入社。そごう横浜店で食品部洋菓子売場を担当。恐怖のクリスマス～バレンタインを経験。
2017年 (株)東急モールズデベロップメント入社。青葉台東急スクエアに配属、営業・管理・経理業務を担当。
2022年 たまプラーザ テラスに配属～現在。館内イベント計画などの販促業務を担当。

●写真

下段左 クリスマス恒例のキャンドルガーデンというイベントです。皆さんの願いや絵を描いたキャンドルに灯がともり、とても素敵なイベントが出来ました。
下段中 ファン歴は短めですが、ベイスターズファンです。時間休暇の日は大体ハマスタにいます。。。
下段右 洋菓子担当の名残で、食べ物への興味が異常です。特にパンや甘いものに目が無く、日々情報収集しています。



新SC経営士に聞く **伊藤 洋輔 (イトウ ヨウスケ)** さん

中国SC開発株式会社 営業本部 営業部 開発グループ

●受験の動機と感想

SC業界の現状を深く学びたいという想いからチャレンジしました。
会社の多くの先輩方から面接等のアドバイスをたくさんいただき、なんとか合格することができました。

●今後の抱負

いろいろな地域、年代の経営士のみなさまと交流させていただく中で、みなさまのご経験やご知見、
アイデアに触れさせていただき、自分自身の成長や、広島駅の新駅ビルの開発を含めたSC開発に
活かしていきたい! と思っております。どうぞよろしくお願いいたします!!

●プロフィール

1992年 広島県広島市生まれ。
2017年 入社。広島駅直結の駅ビルアッセ/ekieの飲食フロア担当業務、その後本社機能に携わりながら1年間のローカルSC(無人)を担当。
2020年 JR西日本SC開発(株)に出向。天王寺ミオでフロア担当業務、催事業務等を担当。
2022年 中国SC開発(株)営業本部営業部 開発グループに配属～現在。オペレーション計画の策定業務、新駅ビルの名称作成業務等を担当。

●写真

右 上 中国SC開発(株)の事務所に撮影。時にはカフェブース等で雑談しながら、日々楽しく業務に励んでおります。
下段左 2025年春に開業を予定している広島駅新駅ビル。名前を含めて、地域の皆様に長く愛していただける施設にしていきたいです。
下段中 広島発祥のローカルスポーツ「エスキーテニス」。大学生のときから始めて、社会人になってからも継続して楽しく運動してます。左奥が私です。
下段右 趣味のラーメン巡り。旅行や出張先でもついラーメン店にはいつてしまいます。ちなみに写真は広島の有名店「我馬」。



新SC経営士に聞く 井踏 大地(イブミ ダイチ) さん

阪急阪神ビルマネジメント株式会社 SC第三営業部

●受験の動機と感想

会社の同期や出向先の上司、先輩が取得していたこともあり、出向元に復職後は絶対に受検しようと思っていた。復職と同じタイミングで子供が生まれ、勉強時間の確保に苦労しましたが妻の協力のおかげで、なんとか合格することができました。

●今後の抱負

関西のSC経営士の方々とつながって、自分より若い世代での、SCに関する情報交換や、同業他社との交流の手助けができればと思っています。また自分自身のSCに関する知見も広げていきたいです。

●プロフィール

1992年 長野県伊那市生まれ。

2011年 進学を機に関西へ

2015年 阪急阪神ビルマネジメント(株)へ入社。グランフロント大阪 ショップ&レストランへ配属。ファッションフロア担当の後、レストランフロアを担当

2018年 三菱地所リテールマネジメント(株)(現 三菱地所プロパティマネジメント(株))へ出向。MARK IS みなとみらいへ配属。ファッションフロアを担当。

2020年 阪急阪神ビルマネジメント(株)へ復職。阪急西宮ガーデンズへ配属。ファッションフロア、核テナント、大型テナントを担当。

●写真

右 上 阪急西宮ガーデンズ自慢のスカイガーデンです。(かなり曇天ですが、、、)

下段左 兵庫県内最大の無印良品のリーシングから開業まで携わらせていただきました。これをきっかけにムジラーに片足を突っ込んでいます。

下段中 実家がいちご農園のため、毎回帰省時には親戚そろっていちご狩りです。家族が喜んでくれることに幸せを感じます。

下段右 甘いものが大好きで、毎年お金をためて、バレンタインシーズンにチョコレートを買いあさっています。

写真は毎年買ってる「パトリック・ロジェ」のチョコレートです。



新SC経営士に聞く 江口 大祐(エグチ ダイスケ) さん

イオンモール株式会社 中日本支社 東近畿事業部 イオンモール橿原 営業マネージャー

●受験の動機と感想

コロナ下で危機意識が生まれ、自己啓発に取り組みたいと考えていました。先輩社員でSC経営士の方がいらしゃったので、受検してみようと思いました。特に他社の方との交流ができるということが魅力的に感じました。

●今後の抱負

多くの人が集まる魅力的なSCづくりに貢献できるよう、様々な事例を見て学んでいながら、自身の業務に活かしていきたいと考えております。

●プロフィール

1989年 愛知県生まれ。

2013年 イオンモール(株)入社。青森県のイオンモール下田に施設管理の担当として配属。除雪を経験しました。

2015年 大阪府のイオンモール四條畷に配属。施設管理の担当として、オープン業務に携わりました。

2018年 愛知県のイオンモール長久手にも営業マネージャーとして配属。

2022年 奈良県のイオンモール橿原に配属～現在。2023年春には、リニューアルを行いました。ぜひお越しください。

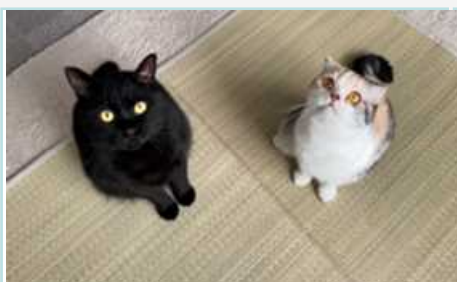
●写真

右 上 本人写真(奈良県の事務所です。)

下段左 2023年春にイオンモール橿原リニューアルし、生鮮3品の店舗が入店し、よく買い物もしています。

下段中 自宅に猫2匹飼っています。癒しです。猫好きな方、よろしくお願いします。

下段右 料理教室に通っています。カレーライスです。



SCと競馬と人生と 「歴史的なG 1 連覇達成！」

業務広報G・中山（22期）です。

昨年に引き続き、愛馬ソングラインが**G 1 -安田記念を連覇！**
これは同レースの歴史上4頭目となる快挙で、有名な馬ではダービーも制覇した名牝・ウオッカ以来となりました。
自分の出資馬だけに信じられない思いですが、昨年に続き牡馬（オス）も交えたレースでマイル界の頂点に立ちました



安田記念に優勝した愛馬ソングライン号
＜鞍上は戸崎圭太騎手＞
出資馬掲載につき、サンデーサラブレッドクラブ許可済

競馬にお詳しくない方もいるかもしれませんが、G1を含め1レースの最大出走数は18頭。
今回の安田記念は、その全馬が重賞と呼ばれるグレードの高いレースを勝利した重賞馬。
うち10頭が最高ランクのG1を勝っている「G1馬」でした。史上稀にみる高レベル戦を制したソングラインの評価が高まりました。また、前レースは牝馬（メス）だけのG1・ヴィクトリアマイルでこちらも勝利し、G1連勝も価値が高く感激しきりです！！



↑左から）戸崎圭太騎手・筆者（中山）・林徹調教師

今月の一コマ @パレスホテル丸ノ内「優勝祝賀会」

G1優勝の際は、祝賀会が開催されます。騎手・調教師をはじめスタッフの皆さんや共同出資者の方々と改めて快挙を祝い、大いに盛り上がる会が開催されました。
私も戸崎圭太騎手・林徹調教師と記念撮影を！（笑）

5～6月は、競馬界にとって実はとても忙しい時期です。5月は上半期最大の祭典である東京優駿（「日本ダービー」の方が有名な呼び名）が開催。同時に、ソングラインの制したヴィクトリアマイル（春の女王決定戦・牝馬（メス馬）だけのG1）～ダービーまで5週連続のG1開催など、季節が暖かくなるにつれて熱戦が増えていきます。



6月は北海道・牧場ツアー
来年デビューの1歳馬を見て
◀次の活躍馬を探す至福の時間

G1を3勝の有名な白毛馬
「ソダシ」を差し切った
ヴィクトリアマイル（G1）▶



6月は、ダービーが終わり新しい馬たちのデビュー！私の次世代出資馬たちは2歳馬が3頭控えています。次のヒーロー・ヒロインの誕生が楽しみです！！



今月の一コマ② @四谷で個別の「優勝祝賀会」

G1優勝の際は、仲間内でも祝賀会をします！SC業界でも一口馬主仲間がいて三菱地所プロパティマネジメント岸本部長とはお互いの出資馬の近況情報交換をします。

併せてSC近況など仕事の話もできる、まさにお仲間です。

【いま、見ておきたいSC～伸びゆくアジアのSC～】 業務・広報G 須堯一樹（28期）
ポストコロナ時代に向けて海外SCでもさまざまな取り組みが加速しています。
そんな海外の中でも今特に成長を続けているアジア地域のSCについてご紹介します。

施設名：イオンモールミエンチェイ

施設概要

所在地：カンボジア王国 プノンペン都 ミエンチェイ区 フンセン道路沿い

公式FB：<https://www.facebook.com/AMMCaeonmallmeanchey>

東南アジア最大級の商業施設！！

エンターテインメントと教育を掛け合わせたエデュテインメントモール

①東南アジア最大規模のショッピングモール

店舗面積9万平米の巨大なショッピングモール。

カンボジア国内で最も大きな施設であることはもちろん、巨大モールが点在する東南アジア全域でも最大級の施設です。人口過密が社会問題になりつつある首都プノンペンの副都心開発エリア「ミエンチェイ」の中でも2025年に開業する新国際空港と都心を結ぶ幹線道路沿いに立地しています。地域の方の利用はもちろんポストコロナの旅行客の立ち寄り新名所として23年4月にオープンいたしました。



②大型屋外公園「コムサンパーク」

施設2階に屋外型公園を設置。様々な遊具とフォトジェニックな屋外環境を整備しています。都市化が進む首都エリアで希少となっているお子さまが安全に遊ぶ場所、そして家族や友人との憩いの場所を提供しています。



③カンボジアの文化を次世代に承継するしくみづくり

王立芸術大学の協力のもと、アプサラダンスなどに代表される伝統舞踊・劇などのイベントを毎月開催しています。また、伝統文化である切り絵や新鋭アーティストのアートワークを館内装飾に取り入れるなどカンボジアの文化継承の発信拠点となっています。



④3000人収容のイベントホールや巨大サイネージ

最大3000人が収容可能なイベントホールを完備。展示会場やEスポーツのイベント、コンベンションといったあらゆるイベントに活用されています。地上階から2階までに渡る巨大なエレベーターサイネージのほか多数のサイネージが設置されており、イベントプロモーションを施設全体で訴求できる工夫がされています。



⑤百貨店系テナント

コーチやロクシタン、HUGO BOSSといった、日本であれば百貨店に出店するようなテナントやシンガポール旅行の際のお土産に喜ばれている高級紅茶の「TWG」が出店！経済成長が進む現地で新しい顧客獲得に向けて高価格帯のテナントも活発に出店しています。



プロフィール

AEONMALL(CAMBODIA)CO.,LTD
須堯一樹(すぎょうかずき)

2020年経営士登録

2014年より東南アジアエリアのSC開発のサポートを担当。2015年よりカンボジアに駐在。海外駐在の傍らグロービス経営大学院公式サークル「アイドルビジネス研究会」代表幹事としてエンタメ領域でも活動中。今回は手前味噌ながら自社案件を紹介。



【編集後記】

先般「両利きの経営」について、異業種間で論じる機会がありました。同時に「深化」と「探索」という二つの視点を持ち、経営戦略を立案し実行する意義を示すものですが、コロナからの回復途上にある我々の業界にも、学ぶことがありそうです。

「深化」の視点は、既存のニーズを最大限に取り込むべく、SCの機能・サービスを向上させ、これを活用する考え方で、まさしく今日の回復を支えている原動力となっています。では今後も、いまの努力をそのまま続けられよいか。

変化は現場からはじまっていますので、お気づきと思いますが、残念ながら違いますよね。戻りつつあるとはいえ、コロナで加速したライフスタイルの変化から、我々の事業が、今日明日のうちに無くなることはないものの、10年先、20年先を見据えると、その先の未来は、お客さまの期待には応えられず、存在意義を失った、過去の業界にならねません。コロナの谷は越えられても、世の中が元に戻ったわけではなく、環境変化が止まったわけでもありません。

先行きへの不安から、長い目線でお客さまの期待に応えることよりも、確実な短期利益を追い続け、我々の強みが、失われているのではないかと。回復傾向にあるいまのうちから、ときにこれまでの「かくあるべし」を排し、「探索」の視点をもち、みなさんとともに、将来の成長に向けた新たな顧客価値を見出していきたいと、改めて思うところです。

今月も最後までおつきあいいただき、ありがとうございました。

担当：今井（16期）

◆所属先・部署・役職に変更がありましたらお知らせください。

◆「SC経営士ニュース」に対するご意見・ご感想は、こちらをお願いします。

SC経営士会 業務広報グループ
田部井（17期）

ktabei@gms.tokyo-dome.co.jp

SC協会 SC経営士会事務局

sckeiieishikai@jcsc.or.jp

